

古代学学術研究センター・研究会

古代のみやこを考える

日 時： 6月12日（水） 16：30～18：00

会 場： 奈良女子大学文学系S棟3階327演習室

報 告： 日本古代の都城と葬送

小林理恵（奈良女子大学大学院 博士後期課程）

大祓のような儀式を通して「穢れ」の観念的排除を目指す一方で、現実には死体が転がる様が日常茶飯事であった日本古代の都城。その空間において、埋葬や火葬をする場所まで遺体を運ぶ行為である「葬送」はどのように実行され、都城に対する如何なる意識がそこから見て取れるのか。今回は、平安期の貴族層の葬送にしばしば見える、遺体を京外の寺院などに一旦移送し、然る後に再び葬送を行うという慣習に着目し、その意味の検討から、都城における葬送、そして死や穢れの問題についての再考を行う。

事前申し込みは不要、参加費は無料です。

多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

問い合わせ先：奈良女子大学 館野和巳研究室（0742-20-3307）